

124.●ビジネスソフトウェアの仕様

✨124.●ビジネスソフトウェアの仕様

「ビジネスPCのOSとソフトウェアの一般的な仕様」について、非エンジニアの方でも理解しやすい形で整理します。

1. OS（オペレーティングシステム）の一般的な仕様

ビジネス用PCでは、安定性・セキュリティ・長期サポートが重視されます。

(1)主なOS

- Windows 10/11 Pro
 - 企業で最も一般的。
 - 「Home版」と比べてセキュリティ機能や管理機能（ドメイン参加、BitLocker暗号化、リモートデスクトップ）が強化されている。

◆ Windows Home と Windows Pro の主な違い		
機能・特徴	Windows Home	Windows Pro
対象ユーザー	一般家庭向け	企業・専門職向け
価格	安い	高い
BitLocker（ドライブ暗号化）	✗ なし	✓ あり
リモートデスクトップ（ホスト）	✗ 接続される側にはなれない	✓ 接続される側にもなれる
グループポリシーエディター（管理機能）	✗ なし	✓ あり
Hyper-V（仮想化機能）	✗ なし	✓ あり
Active Directory 参加	✗ なし	✓ あり（企業のドメインに参加可能）
Windows Update の制御	制限あり（更新タイミングの細かい制御不可）	柔軟に制御可能
最大メモリ認識量	128GB まで	2TB まで
企業向けセキュリティ機能	基本的な Windows Defender のみ	BitLocker, Windows Information Protection, 企業向け管理機能など

- **Windows Server (Active Directory)**

Active Directory とは、Microsoft が提供する ディレクトリサービス です。

簡単に言うと：「会社や組織のユーザー、PC、サーバー、プリンタなどを一元管理する仕組み」

主な役割

ユーザー認証 (ログイン管理)

社員が Windows PC にログインするとき、AD がユーザー名・パスワードを確認する。

会社全体で「共通のID・パスワード」を使える。**シングルサインオン**が可能可能。

例：PCが変わっても自身のユーザ名・パスワードで会社の資源にログインできる。

権限管理 (アクセス制御)

社員ごとにアクセスできるフォルダやプリンタを制御できる。

例：総務部は人事データにアクセスできるが、営業部はできない。

グループポリシーによる一括設定

PC の設定を一括で管理できえう。

例：全社員のデスクトップに会社のショートカットを自動配置、USB利用禁止など。

資産管理

どのPC・サーバが組織に所属しているか、情報を一元管理。

- **macOS** (MacBookなどApple製PC)

- **デザイン業務**や開発系に多い。セキュリティが強固。

- **Linux系OS** (Ubuntu, RedHatなど)

- **サーバー用途**が中心だが、一部の技術職で使用。

(2)ビジネスOSの標準的な仕様

- **64ビット対応** (メモリを4GB以上使うため必須)
- ****長期サポート (LTS) ****や延長サポートがあること
- **セキュリティ更新が定期的に配布されること**
- **企業向け管理機能** (リモート管理、グループポリシーなど)

2. ソフトウェアの一般的な仕様

ビジネスPCでは、主に以下のカテゴリのソフトウェアが標準的に入っています。

(1) オフィス系ソフト

- **Microsoft Office (Word, Excel, PowerPoint, Outlook)**

- 最も普及している。ビジネス文書・表計算・プレゼン資料・メール管理に必須。

- **Google Workspace (Google Docs, Sheets, Slides, Gmail)**

- クラウド型。リモートワークで共有・同時編集が便利。

(2) コミュニケーション系

- メールソフト（Outlook, Thunderbird など）
- チャット/会議ツール（Teams, Slack, Zoom, Google Meet）

(3) セキュリティ系

- ウイルス対策ソフト（Windows Defender, McAfee, ESET など）
- 暗号化・認証ツール（BitLocker, 2段階認証アプリ）

(4) 業務補助ソフト

- PDF閲覧・編集ソフト（Adobe Acrobat, 無料のPDFビューア）
- ブラウザ（Chrome, Edge, Firefox, Safari）
- クラウドストレージ（OneDrive, Google Drive, Dropbox）

3. ビジネスPCのOS・ソフト仕様まとめ（一般的な例）

- **OS:** Windows 11 Pro（64bit）
- **基本ソフト:** Microsoft Office（Word, Excel, PowerPoint, Outlook）
- **コミュニケーション:** Teams / Zoom / Slack
- **セキュリティ:** Windows Defender + BitLocker（暗号化）
- **補助:** Adobe Acrobat Reader, Chrome/Edge
- **管理機能:** ドメイン参加（Active Directory）やリモート管理対応

◆ つまり、ビジネスPCでは「**安定性とセキュリティを重視したOS**」 + 「**文書作成・コミュニケーション・セキュリティ用ソフト**」が必須仕様となります。